

日本学術会議社会学委員会
新しい社会的課題の解決に関する総合的検討分科会
(第25期・第3回)

日 時：2021年9月29日（水）15:00～16:50

場 所：Zoom

出席者：有田伸、岩井紀子、大谷信介、佐藤嘉倫、白波瀬佐和子、柘植あづみ、吉原直樹、和氣純子（8名）

欠席者：遠藤薫、須田木綿子、玉野和志、野宮大志郎

司 会：委員長 佐藤嘉倫

記 録：幹事 柘植あづみ

<議事>

(1) 前回議事要旨の確認

前回の議事録の承認が承認された。

(2) シンポジウムの具体化

本分科会主催によるシンポジウムの開催企画について、委員長から提出されたたたき台を基にして議論を行った。

シンポジウムのテーマや開催時期について話し合い、2022年の4月から3月の間に開催し、主題は「ソーシャル・ディスタンスを問う——ウィズコロナ/ポストコロナの時代に社会学・社会福祉学は何ができるか——（仮）」と決めた。講師等の詳細は継続審議とした。

(3) その他

各分科会からの情報共有を行った。